

# 海外出生時の出生届の記載例



受理平成 年 月 日  
第 号

平成〇〇年 〇月 〇日届出 送付平成 年 月 日

↑郵送で提出する場合は実際に出生届を記入した日か発送日を記入

千代田区長 ~~大使~~ 殿  
~~総領事~~

↑日本に提出する場合は区市町村の長宛とし、大使・総領事は二重線で消す(訂正印不要)

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知
------	------	------	-----	----	-----	----

(1) 子の氏名	① (よみかた) こっきょうなき 氏 ② 国境なき	こぞう 名 ③ 小僧	父母と の ④ 続き柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	(長 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女)
(2) 生まれたとき	平成 〇〇年 7月 7日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	0時 56分		
(3) 生まれたところ	タイ国 バンコク都 ワタナー区 北クロンタン町 スクムビット49 小路〇〇番地 号				
(4) 住所	タイ国バンコク都ワタナー区北クロンタン町スクムビット55トンロー路13番地 小路〇〇番地 号				
(5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれたとき の年齢)	父 国境なき 主夫 19〇〇年 9月 3日 (満 38歳)	母 国境なき 妻 19〇〇年 12月 24日 (満 35歳)	⑦ 世帯主との 続き柄 子		
(6) 本籍及び 国籍	東京都千代田区千代田〇〇丁目〇〇番地 番 筆頭者の氏名 国境なき 主夫 父の国籍 日本 母の国籍 日本				
(7) 同居を始めたとき	平成〇〇年 〇〇月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)				
(8) 父親と 母親の 職業	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯				
(9) 父母の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業   母の職業				
(11) その他	日本国籍を留保する 署名 印 ↑ここをどう書くかはとても重要!!				
(12) 届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 ( ) <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産婦 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 1. 母 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長				
住所	(4) 欄に同じ 番地 番 号				
本籍	(6) 欄に同じ 番地 番 筆頭者の氏名 (6) 欄に同じ				
署名	国境なき 主夫 ⑬ 印 昭和〇〇年 9月 3日生				